

令和 5 年度実証実験サポート事業 課題提案票

テーマ 18	河川堤防等における自動運転による草刈の実施（袋井市）
---------------	----------------------------

1. 解決したい課題の内容

- ・袋井市において、現状、河川堤防の草刈りは自治会が約 7 割の面積を行い、残りの 3 割を市が行っているが、自治会会員の高齢化や担い手不足によりさらなる負担が予想される。
- ・令和 4 年度には、遠隔操作可能なラジコン草刈り機の導入に向けた検証を実施したが、急斜面や段差があり、製品の転倒や川に流れてしまう可能性がある場所を今回の想定として切り分けたい。

2. 実現したい目標について

- ・河川堤防の草刈りを自動化し、自治会の作業面積を減らすことで負担を軽減するとともに快適な生活環境の創出を図る。
- ・住家側や平坦なところなど、転倒や流されてしまう可能性が低い比較的安心して任せられる場所に使用したい。

3. 必要とする技術について

以下を想定するが、これにこだわらない。

- ・自動運転技術
- ・位置情報を遠隔で把握、操作できる技術
- ・自動草刈りの技術

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

希望時期は特にないが、検証も実施することを考えて、暑い時期（特に 7～9 月）を避けられると好ましく草が生い茂る 5 月・10 月が望ましい。

内容は以下を想定するが、これにこだわらない。

- ・現地での自動運転草刈り機の実施・検証

5. 課題に関連する事業のホームページ URL

- ・袋井市「河川愛護活動時（草刈り）の安全確認のお願い」

https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/ijikannrika/2/iji_kanri/1436847336167.htm

1

- ・袋井市「河川堤防草刈りの負担軽減に向けた「ラジコン草刈機」活用の実証実験」

https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/material/files/group/15/221001_24.pdf